

伊達市社会福祉協議会 第5期地域福祉実践計画 〈ダイジェスト版〉



伊達市社会福祉協議会（通称「社協」）は、「地域福祉の推進を図ることを目的」に発足した団体で、これまでも時代背景により変化する「地域課題」に合わせた事業を展開してきました。

「第5期地域福祉実践計画」は、社協が様々な地域課題に対応するために、地域福祉を担う住民、関係機関、団体等と連携・協働して具体的に実践していくための事業・運営方針を定める計画です。

また、この計画は、「第六次伊達市総合計画」を上位計画として策定された「第3期伊達市地域福祉計画」（平成27～30年度）と整合性を図り、相互補完することにより、両計画を一体的に推進していきます。

計画期間

平成28年度～平成31年度（4年間）

基本理念 「やさしい心がかよいあう 愛のあるまち」

基本目標1

みんなで支える地域づくり

○住民の参加と住民同士の支え合いの関係づくりを促進し、地域力を高めるための事業やネットワークの体制を充実します。

基本目標2

地域福祉の担い手づくり

○福祉への理解と関心を深め、地域福祉活動やボランティア活動の担い手を発掘するとともに、福祉人材の育成に努めます。

基本目標3

その人らしい生活を支えるための福祉サービスの提供

○誰もが自分らしく地域でいきいきと暮らせるように、福祉サービスの提供や生活課題に対する総合相談体制の充実を図ります。

基本目標4

地域に信頼される社協運営のための組織づくり

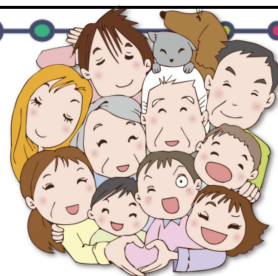
○市民から信頼され、地域福祉の推進役としての役割と機能を発揮できる組織づくりと安定した財源基盤の確立に取り組みます。

社会福祉法人 伊達市社会福祉協議会

〒052-0012 伊達市松ヶ枝町59番地4

TEL/0142-22-4124 FAX/0142-22-1888

本紙は、「赤い羽根共同募金」の配分金を受けて、発行しています。



《基本理念》 やさしい心がかよいあう 愛のあるまち

基本目標 1

みんなで支える地域づくり

(1) 地区社協活動の推進

- ①市社協・地区社協懇談会の開催
- ②地区社協活動の支援
(活動費の交付、男性料理教室の開催支援、地区社協活動研修会の開催など)
- ③地区社協連絡会議の開催

(2) 市民交流の促進

- ①活動実践者への支援
(ふれあいいきいきサロン活動の普及促進、活動助成金事業の実施)
- ②社会参加の場づくり
(ふれあい広場の開催、新たなコミュニティ活動の場の創出など)

基本目標 2

地域福祉の担い手づくり

(1) ボランティアセンターの運営

- ①ボランティアセンターの運営
(相談・登録・斡旋、情報収集・発信、ボランティアトークサロンの開催など)
- ②ボランティア養成研修会の開催
- ③ボランティア連絡会との連携
(ボランティアフォーラムの開催、ボランティア保険料の一部補助)
- ④災害ボランティアセンターの整備
(災害ボランティアセンターマニュアルの整備)

(2) 介護支援ボランティア制度の導入

- ①介護支援ボランティア制度の導入

基本目標 3

その人らしい生活を支えるための福祉サービスの提供

(1) 生活を支える福祉サービスの充実

- ①相談援助活動の充実
- ②日常生活自立支援事業の実施
- ③成年後見センターの運営
- ④生活困窮者自立支援事業の実施
- ⑤生活福祉資金・生活応急資金貸付による自立生活支援
- ⑥歳末たすけあい運動の実施
- ⑦高齢者の生活支援事業の実施
(電話・訪問・移送サービス、アクティビティ音楽活動教室、家族介護教室など)
- ⑧高齢者住宅等安心確保事業の実施
- ⑨子育て支援事業の充実
(ファミリーサポートセンターの運営など)
- ⑩物品等の貸出

(2) 介護保険事業の運営

- ①居宅介護支援事業・訪問介護事業の運営
- ②地域包括支援センターの運営
- ③介護予防・日常生活支援総合事業の推進

基本目標 4

地域に信頼される社協運営のための組織づくり

(1) 社協組織の強化・充実

- ①理事会等の開催
- ②委員会の開催
- ③役職員の研修
- ④伊達市との連携強化
- ⑤地域福祉実践計画の進行管理

(2) 財源の確保

- ①地域福祉活動のための財源確保

(3) 信頼される社協づくり

- ①情報提供の充実
- ②苦情解決体制の整備
- ③社会福祉功労者の表彰
- ④社協諸室の活用
- ⑤団体事務の運営

地域福祉実践計画の全文は、社協のホームページでご覧いただけます。

伊達市社会福祉協議会

検索

